

みえ

県政だより
Kensei dayori MIE

平成28年(2016)

6

No.383

広報紙 平成28年6月5日発行
(毎月第一日曜日発行)

データ放送 毎週木曜日更新

平成28年4月から「県政だより みえ」は政策情報を中心に、これまでより大きいタブロイド判で、毎月第一日曜日に新聞折り込みでお届けしています。イベントやお知らせなど暮らしに役立つ最新情報はデータ放送でご覧いただけます。

知事が行く!
突撃取材!

Part2

～漁師の町で生きていく!～

若者が集まる

早田漁師塾

裏表紙をご覧ください。

三重の教育のめざす姿を
明らかに

県では、教育を取り巻く社会情勢の変化をふまえ、今年3月に、今後4年間の三重の教育の基本的な方針を示す「三重県教育施策大綱」を策定しました。大綱には、子どもたちを含む県民全てを対象とした、生涯を支える教育・人づくりの方針を掲げています。

また、この方針をふまえ、子どもたちへの教育のめざす姿やその実現に向けた取り組みなどを示す「三重県教育ビジョン」を策定しました。

今号では、大綱が示す三重の教育の基本的な方針や、教育ビジョンで取り組む主な内容について紹介します。

「毎日が未来への分岐点」という思いを胸に



教育を取り巻く社会情勢の変化

国の教育改革の動き

道徳の教科化等の国の教育改革が進む

教育格差と貧困の連鎖

家庭の経済状況等により子どもの進学機会等に差が生じる

情報化の進展

情報化の進展により日常生活や経済活動が変化

人口減少、少子高齢社会の進行

大学等への進学・卒業時に若者が県外に流出

子どもたちの安全確保への対応

子どもたちが巻き込まれる事件も発生

雇用環境の変化

国籍を問わない採用等、雇用環境が変化

グローバル化の進展

人・もの・情報等の地球的な規模での交流が進行



一人ひとりの輝く未来と希望に満ちた社会の創造に向けて

『三重県教育施策大綱』

期間：平成28年3月22日より平成31年度末まで

教育は、子どもたちをはじめとする「学び人」のためのものです。一人ひとりの未来を豊かに輝かせ、希望に満ちた社会をつくるため、教育の果たすべき役割は大変重要です。

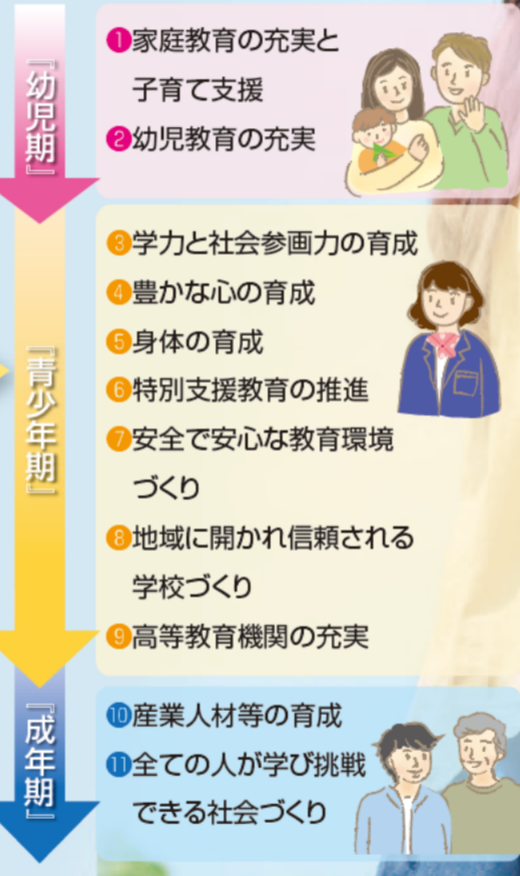
県は、学校、家庭、地域、企業など、三重の県民力を結集し、「毎日が未来への分岐点」という思いを共有しながら、6つの基本方針に沿って、明日への発展につながる教育活動を全力で進めていきます。

基本方針

- 1 「生き抜いていく力」の育成**
夢と志を実現できるよう、「自立」「共生」する力を育みます。
- 2 「教育安心県」の実現**
誰もが必要な学びを自由に選び、安心して学べる「教育安心県」にします。
- 3 「生涯現役・全員参画型社会」に向けた学習基盤の充実**
全ての人が生涯を通じて学び、活躍できる社会に向けた取り組みを進めます。
- 4 教育への県民力の結集**
学校、家庭、地域、企業など、全ての県民の力を結集し、教育に取り組みます。
- 5 「三重ならではの」教育の推進**
自然や文化といった三重の持つさまざまな資源や魅力を教育に活かします。
- 6 社会的課題をふまえた教育の充実**
少子化・高齢化、高度情報化など、社会の変化にしっかりと対応します。

教育施策の体系 ～生涯を支える教育～

子どもも大人も、学びたい全ての人が、生涯を通じて学び、挑戦できる社会をめざします。



問い合わせ先

三重県教育施策大綱
戦略企画部 戦略企画総務課
059-224-2000 FAX 059-224-2009
sensomu@pref.mie.jp

三重県教育委員会
教育委員会事務局 教育政策課
059-224-2001 FAX 059-224-2009
kyosei@pref.mie.jp

三重県教育委員会 検索

『三重県教育ビジョン』 ～子どもたちの希望と未来のために～

期間：平成28年度から平成31年度まで

大綱をふまえ、県教育委員会は、今後4年間の公立学校教育の取り組みや目標を示す「三重県教育ビジョン」を策定しました。子どもたちに育みたいのは次の2つの力です。

- ◎ 生きる喜びを感じながら、志を持って夢を実現させていく力【自立する力】
- ◎ 他者と支え合いながら、社会をつくっていく力【共生する力】

子どもたちの希望と未来のために、皆で力を合わせて取り組んでいきましょう！

学力を向上します!

全国学力・学習状況調査で全国平均を上回った教科数

平成27年度現状値 0 → **目標 8(全教科)**

心の教育を推進します!

自分にはよいところがあると思う子どもたちの割合

平成27年度現状値 小学生 75.1% → **目標 81.0%**
中学生 69.4% → **目標 75.0%**

体力を向上します!

体力テストの合計点の比較指数

平成27年度現状値 48.5 → **目標 51.0**

※全国平均を50.0とした場合の三重県の数値

特別支援教育を推進します!

特別支援学校高等部卒業生の就職率

平成27年度現状値 30.3% (平成26年度) → **目標 32.0%**

誰もが安心できる学び場にします!

学校生活に安心を感じている子どもたちの割合

平成27年度現状値 92.3% → **目標 95.0%**

地域に開かれ輝く学校をつくります!

コミュニティスクール等に組み入れている市町の割合

平成27年度現状値 65.5% (19/29市町) → **目標 86.2%** (25/29市町)

※保護者や地域の皆さんが学校運営に参加する仕組み

3 選挙権年齢が18歳以上に 改正公職選挙法6月19日施行

若者の政治への参加に期待！

近年、国政選挙、地方選挙とも投票率が低下しています。特に20歳代の投票率は他の世代に比べて低くなっています。若者の投票率が低くなると、若者の声が政治に届きにくくなり、若者に向けた政策が実現しにくくなったり、実現するのに時間を要したりする可能性があります。

若者の皆さんがより早く選挙権を持てるようになることで、社会の担い手としての意識を高め、投票に参加されることを期待しています。

若者の声も政治に届けよう！

若者の政治への参加に期待！

選挙権年齢が18歳以上に改正公職選挙法6月19日施行

将来を担う若者の皆さんの声を、これまで以上に政治に取り入れるため、選挙権年齢が引き下げられます。6月19日以後に公示される国政選挙から、18歳・19歳の皆さんが新たに投票できるようになります。

※今年の夏の参議院選挙から18歳、19歳の皆さんも投票できる見込みです。

衆議院議員総選挙(小選挙区)における年齢別投票率

年齢	H24衆	H26衆
20歳代	37.89	32.58
30歳代	50.10	42.09
40歳代	59.38	49.98
50歳代	68.02	60.07
60歳代	74.93	68.28
70歳代以上	63.30	59.46

問い合わせ先
選挙管理委員会事務局
059-224-2172 FAX 059-224-2371
senkan@pref.mie.jp

18歳選挙 検索

2 薬物乱用は、「ダメ。ゼッタイ。」 知ってほしい薬物の恐ろしさ

薬物乱用は、命を危険にさらすだけでなく、凶悪な犯罪の引き金にもなる恐ろしいものです。覚せい剤をはじめとする薬物事犯の検挙件数は、依然として高い水準で推移しており、最近では、危険ドラッグの使用が青少年層まで拡大し社会問題となっています。

県では、県民の皆さんに薬物の危険性について正しく理解していただくための啓発活動を行い、薬物乱用を許さない社会環境づくりを進めています。

薬物乱用の恐ろしい特徴

- 一度でも使用すると自分の意志ではやめられなくなる
- やせられるよ
- 法律で厳しく禁止されていて重い罰を受ける
- イライラがとれてすっきりするよ
- 薬物欲しさに犯罪をおかすようになる
- 眠気がとれて勉強ができるよ
- 脳をおかされて心も身体もボロボロになる
- 薬物乱用により凶悪な事件が発生する
- 友だちや家族を失う

県内の「薬物犯罪」の検挙状況

	総数	覚せい剤取締法違反	大麻取締法違反	その他
平成27年	188	163	11	14
平成26年	200	175	16	9

出典：三重県警察ウェブサイト 各種統計「三重県内の治安情勢(平成27年中)」より

麻薬・覚せい剤・大麻・危険ドラッグ等の乱用をなくそう

三重県「ダメ。ゼッタイ。」普及運動
期間：6月20日(月)～7月19日(火)
県民の皆さんの薬物乱用問題に対する認識を高めるため、県内各地で街頭キャンペーン活動を実施します。
※詳細はホームページをご覧ください。

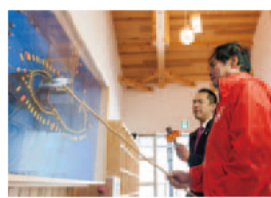
薬物乱用防止相談窓口
県では、薬物乱用に関する相談を受け付けています。(土曜、日曜および祝日を除く、午前8時30分から午後5時15分まで)
◎このころの健康センター ☎059-223-5241 津市桜橋3丁目446-34
◎薬務感染症対策課 ☎059-224-2330 津市広明町13
※最寄りの保健所でも受け付けています。

問い合わせ先
健康福祉部 薬務感染症対策課
☎ 059-224-2330
FAX 059-224-2344
✉ yakumus@pref.mie.jp

三重県 薬物乱用 検索

~漁師の町で生きていく!~ 若者が集まる早田漁師塾

地域に根付く漁師を育てる



尾鷲市早田町は大敷(大型定置網)による漁業が盛んな地域。この町には、漁師を育てる漁師塾があります。今回、まず訪れたのは、漁師塾主宰の若本芳和さん。模型を使って、ブリ漁の説明をしていただきました。ちょうど取材に伺った時はブリ漁の真っ盛り。その日の朝も大漁だったそうです。「人口減少に歯止めをかけるため、4年前に漁師塾を創設しました」と若本さん。漁師塾は、漁を学ぶだけでなく、漁村の暮らしも理解してもらえよう4週間住みこみで行います。

若者が安心して働き、暮らせる町へ

漁港では二人の若い漁師が出迎えてくれました。「海と釣りが好きで漁師になりました」と笑顔で話してくれたのは漁師塾1期生の吉田元治さん。愛知から移住し、3年前に地元の女性と結婚されたそうです。3期生で奈良から移住した、元歯科技工士の浦和弘さんは「早田に来てから、太陽の下で働き、日が沈めば寝るという生活をしています」と語ってくれま



した。その後、吉田さんがさばいてくれた新鮮なブリを試食。これが本当においしい! 若本さんは「若者が増え、町に活気が出てきた。今後は、



早田大敷が継続的に収益をあげ、若い漁師が安心して働けるようにしていきたい」と話してくれました。最後に、吉田さん、浦さんから、漁師になりたいと考えている人たちに、「漁はつらく厳しいこともあるけれど、大漁の喜びを味わったら絶対やっていける。やる気があればぜひチャレンジしてほしい」と熱いメッセージをいただきました。

全国の漁村が人口減少や若者の流出に悩む中、地域が一体となって若者を受け入れ、彼らの夢を応援する早田町。そこで生き生きと笑顔で暮らす若い漁師たち。三重県がめざす「新しい豊かさ」がここにもあると実感した取材でした。

取材/知事 鈴木英敏



三重を舞台に描く夢



大敷網によるブリ漁
大敷網は、魚が網に沿う習性を利用して、網の中に誘導する仕組みです。早田では、一度に多い時は7,500匹ものブリが獲れるそうです。現在、ブリ漁に出る船の乗組員は20人。その内9人は県外から移住してきた若者です。



- 「知事が行く! 突撃取材!」のインタビュー詳細版はホームページで。[県政だより みえ] Q検索
 - 取材のようすは三重テレビ「県政チャンネル ~輝け! 三重人~」で6月10日(金)22時15分から放送します。
 - 三重テレビで放映した、取材のようす(動画)を6月11日(土)よりYouTubeでも発信。
- 問い合わせ先
戦略企画部 広報広報課 ☎059-224-2788 FAX 059-224-2032 ✉koho@pref.mie.jp

イベント

MieMuの館長と調べる 三葉虫のひみつ

MieMuの館長と一緒に古代の生物・三葉虫について調べてみませんか?



日時 6月25日(土) 13時30分~15時30分
場所 MieMu(三重県総合博物館)2階実習室
定員 20名(小学生以上)
参加費 無料(当日館内で整理券を配付します。)
※当日は午前(10時~)、午後(13時~)にワークショップ「葉っぱのこすりだし図鑑をつくらう」も開催します。(事前申込不要・無料)
問い合わせ先 MieMu ☎059-228-2283

お知らせ

介護職場への再就職を支援します

介護資格保有者の方が再び介護の仕事をしていただけるよう知識や技術を再確認する2日間の研修(無料)を開催します。

日時 6月24日(金) 9時45分~16時30分
6月29日(水) 10時00分~15時30分
場所 県総合文化センター 大会議室
申込 6月16日(木)まで
【今後の予定】 四日市会場: 7月22日(金)、28日(木)
伊勢会場: 10月13日(木)、19日(水)
伊賀会場: 11月22日(火)、30日(水)
津会場: 平成29年1月18日(水)、27日(金)
※申込方法等の詳細は、ホームページをご覧ください。
問い合わせ先 三重県福祉人材センター ☎059-227-5160

その他のイベント・お知らせはデータ放送で!

三重県データ放送

「県政だより みえ 暮らしの便利帳」は

三重テレビ第1チャンネル(7ch)と「d」ボタンで!

操作は簡単
2ステップ!

1 三重テレビ(地デジ7ch)視聴中に「d」ボタンを押す

2 リモコンの▲▼ボタンで「暮らしの便利帳」を選び、決定ボタンを押す



ゲームでポイントをためて応募すると、三重の美味しいものが抽選で当たるプレゼント企画実施中!

県ホームページでも「県政だより みえ」「声の三重県だより」を配信しています。

[県政だより みえ] Q検索

【県のテレビ番組】~三重テレビ(地デジ7ch)~

◆「県政チャンネル~輝け! 三重人~」金曜日22時15分~(第5週は放送なし)
県の取り組みを紹介する「現場に聞こう」や「知事突撃取材」などを放送。
YouTubeでも配信します。 [三重県インターネット放送局] Q検索

【県のラジオ番組】

FM三重 ◆三重県からのお知らせ 月~金 7時43分~ 金 18時25分~
◆こんには三重県です 火 18時22分~
東海ラジオ ◆こんには三重県です 木 15時00分~
◆三重県の窓 金 6時36分~
CBCラジオ ◆三重県の窓 土 10時51分~

編集・発行/三重県広報広報課 「県政だより みえ」に関するご意見・ご感想をお寄せください。点字版・音声版をご希望の方は、お問い合わせください。
〒514-8570(住所不要) 三重県広報広報課
☎059-224-2788 FAX 059-224-2032 ✉koho@pref.mie.jp 県庁電話案内(各課ご案内) ☎059-224-3070

三重県の人口・世帯数 人口/1,809,330人(男性:879,964人 女性:929,366人) 世帯数/720,460世帯 平成28年4月1日現在

この広報紙は、再生紙と、環境にやさしい植物油インクを使用しています。

「県政だより みえ」の発行経費の一部に充てるため企業広告を掲載していますが、内容に関する一切の責任は広告主に帰属するものです。なお、掲載については、広告掲載業務の委託先である株式会社ホープ(☎092-716-1404)までお問い合わせください。

弁護士法人 心

相談料0円 (交通事故被害・後遺障害・過払い金・借金・相続・遺言 以外は初回30分程度)

夜間・土日相談可 (要予約)

企業法務・交通事故・後遺障害
過払い金・借金・相続・遺言・刑事(他)

交通事故 損害賠償額 後遺障害 適正等級 無料診断サービス実施中

過払い金 無料診断サービス実施中 手数料0円 (債権回収額の18%保証)

弁護士 西尾有司<三重> 荒川福希<愛知> 田中三貴<三重> 森田清則<愛知> 斎藤美津<三重> 竹村理沙<愛知>
赤田光晴<愛知> 寺井涉<三重> 長谷川龍<愛知> 大西法<三重> 古田裕佳<愛知> 北野岳志<三重>
坂口桂一<三重> 岩橋毅<愛知> 浦野理穂<東京> 吉川美里<愛知> 陶山智洋<愛知> 中野正樹<愛知>
石井浩一<東京> 有田匡吾<愛知> 佐々木暢也<愛知> 上田佳孝<愛知> 田中朋子<東京> 中里智広<愛知>
前澤毅彦<愛知> 湯沢和純<東京> 森田泰行<愛知> 小島隆太郎<愛知> 堀谷光宏<愛知> 深澤 亮<東京>

津駅前法律事務所 津駅前345津駅前第一ビル5F 津駅前0.5分

松阪駅前法律事務所 松阪市京町508-1 101ビル4F 松阪駅前1分

平日9時~22時・土日9時~18時 受付 (祝日・国民の休日、12/31~1/3は除く、その他臨時休業もございませぬ)

0120-41-2403

詳細は⇒http://kokoro.la

税金おトクな基金

一生もらえる年金が増えるから
老後にゆとりの基金
だから 入ってよかった基金

国民年金基金

国民年金にゆとりをプラス。自分で入る公的な個人年金。
国民年金に任意加入している60歳以上65歳未満の方も国民年金基金に加入できます。*日本国内に住所を有する方に限ります。

わたしも入っています。 優香

資料請求・ご相談・お問い合わせはお気軽に今すぐこちらへ!
〒514-0009 津市羽所町388番地 津三交ビルディング6F
0120-291-284
ホームページ: www.miekikin.or.jp